

# 虫歯の分類と治療法

虫歯は進行状況によって、C0~C4の5段階に分けられます。  
それぞれの特徴と治療方法は以下のとおりです。

分類	特徴	治療方法
<p><b>C0</b></p>  <p>初期虫歯 まだ歯に穴は あいていません。</p>	<p>初期虫歯 まだ歯に穴は あいていません。</p>	<p>フッ素とキシリトールを利用し、歯を再石灰化させる。 (医師による治療はありません)</p>
<p><b>C1</b></p> 	<p>歯の表面のエナメル質 にだけ穴があいたもの。 痛みはありません。</p>	<p>放置すると進行してしまう ので、削って詰める治療が 必要。  削る部分は最小限</p>
<p><b>C2</b></p> 	<p>エナメル質の下にある象牙 質に達した虫歯。 まだ神経に達していないの で強い痛みはないが冷たい もの、甘いものなどが染み 始めます。</p>	<p>削って型取りをし、出来上が ってきたものをとめる治療。 麻酔が必要です！！ (3Mix法を選択する事もある)</p>
<p><b>C3</b></p> 	<p>虫歯が神経に達し、歯髄炎 を起こした状態。 歯根膜に炎症が起き、歯根 膜炎になることも。 いずれも、激痛を伴う事が 多くなる。</p>	<p>麻酔をして、歯を大きく深く 削り、神経を取り除きます。 (3Mix法を選択する事もある)</p>
<p><b>C4</b></p> 	<p>神経が死んでしまった状態。 痛みは軽減しますが、虫歯菌 が血管を通り心臓病や腎臓 病を引き起こすこともあります。</p>	<p>多くの場合 抜歯する事になります。</p>